



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs.

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dejima Grand Bldg., 1-5-17
 Dejima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

APRIL 1991 vol.10
 The Service Club to the YMCA
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1990~1991)

- IP Individual effort makes the difference. 個々の相異で輝く業を
 AP Think Globally, Act Locally. 地球規模の発想でローカルな実践を
 RG DG One Step for the Future 未来に向かって一歩
 CP 活気ある協りに生きよう

(読める
 感持てる)

今月の強調テーマ メネット (但し全国的には5月)

今月の聖句

わたしたちが神に対していただいている確信は、
 こうである。すなわち、わたしたちが何事でも神
 のみむねに従って願い求めるなら、神はそれを聞き
 入れて下さるといふことである。

(ヨハネ第一の手紙5章14節)

ワイズメンズクラブ・モットー

"To acknowledge the duty that accompanies every right"

「強い義務感をもとう。
 義務はすべての
 権利に伴う。」

4月第1例会

日時 1991年4月17日(水) 6:30~8:30P.M.

会場 YMCA国際社会奉仕センター

司会 黒田俊子メネット

- 1、開会点鐘 福永滋子メネット会長
- 2、ワイズソング 同
- 3、聖句朗読 隅田恵子メネット
- 4、ゲスト紹介 福永メネット会長
- 5、日々の糧並びに黙祷 同
- 6、晚餐 同
- 7、卓話者紹介 田中豊子メネット
- 8、卓話「旅の中の風景」 菅田 恵様
- 9、お誕生祝い
- 10、ニコニコ献金 ドライヴァー
- 11、役員会、委員会報告、YMCAニュース
- 12、閉会点鐘 福永メネット会長

*

ゲスト・スピーカー 菅田 恵様紹介

米国ワレレン・ウイルソン大学卒業。大阪女学院教諭、YWCA児童英語講師、アジア協会アジア友の会スタッフ等を経て大阪クリスチャン・センター(OCC)つかしんコミュニティ・チャーチの企画担当。1986年一般旅行業取扱主任・国家試験合格。1987年国立民族学博物館十周年記念論文で最優秀賞受賞。1988、89年OCC「聖書の歴史を訪ねる旅」のコーディネーターを担当。

他クラブからのとび入り歓迎!

メン 1,500円 メネット 1,000円

3月 出席状況

会員数	37名
第1例会出席会員	19名
ゲスト	2名
メネット	4名
第2例会出席会員	13名
うちMU	4名
*出席率	62.16%(前月 66.67%)

Happy Birthday to following people:

柴田君	5日	隅田メネット	13日
柴田メネット	11日	堀メネット	9日

3月 BF報告

	現金	切手
3月	1,364Pt.	3,480Pt.
累計	47,748Pt.	23,400Pt.

3月切手提供者: 藤原君、足立君、福永君、平田君、隅田君、田中君、山田君、佐藤君、柴田君、黒田君、堀君、杉浦君

*3月末5Kgの使用済み切手を日本区へ送付しました。皆様のご協力を感謝します。来月からは、次の年度へ向けて新たな努力を始めたいと思います。どうぞよろしく。 杉浦眞喜子

今月の当番(メネットの方々と協力して会場準備、受付、あとかたづけ等をお願いいたします。)

平田君、湯浅君、松尾君、藤本君、河野君
 (以上第4班)

3月第1例会の報告

佐藤勝雄

定刻、久し振りに、山田君の司会。ボランティア活動について大阪YMCA副総主事田中義宣氏の卓話。去る3月5日東山荘での<全国NGOの集い>に出席して、参加者には、若かった頃にYMCAにかかわっていた人もいた。NGOは、海外との関わりの中で人道的、社会正義の立場から働きをする民間団体である。かつて若かった頃にYMCAの標榜する人間性の発揮の仕方に影響を受けた幾人かの若者達が、時をへて、再びその活動に戻って来たという事か。NGOの最近は、文化、人種の違いを受け入れ、グローバルに地域と密着して活動していることで、YMCAの特質と似てくる。大阪YMCAは、現在、湾岸戦争避難民航空切符の手配、中東難民キャンプセンターに日本人スタッフを一人長期派遣、およびミャンマーYMCA長期支援のプロジェクトを実行中である。

次いで、金子秀夫君を新しい仲間とする入会式が行われた。既に何度も聞いているはずの会長のワイズについての説明は、我々にもワイズメンの何たるかを、新たに思い出させてくれる。簡単な自己紹介を聞いた。

会長より臨時総会形式により、次年度役員選出について提案があり、原案どうり満場一致で承認された。新役員の皆様、宜しくお願ひします。

なお、今月のニコニコ献金は、全額、YMCAの湾岸戦争救援特別募金に拠出された。以上

まちがい探しクイズ

エヘヘ…今月も落とし穴があるぞ！見付けたらえらい。さあ、詳しく読みましょう。

クイズ応募方法

誤字に赤字でマルをつけて4月の第1例会にご持参ください。

応募資格

ワイズメン、メネット、コメット。他クラブの方も歓迎。

発表並びに賞品

上記第1例会で、正解者多数のときはジャンケンポンできめ、お一人にさしあげます。

3月第2例会(役員会)

で相談したことのお知らせ

- 1、4月第1例会プログラムの確認(前ページの通りに決まりました。)
- 2、5月の第1例会はハイキングを兼ねた一泊懇親会にいたします。日程は未定ですが、第2、3、4の土~日のいずれかになる予定です。場所、日程等は堀福会長に一任。
- 3、日本区ワンステップ委員会からのアンケートの件日本区に副区を設けることについて。討議の結果を会長より回答して頂く。

4、日本区大会の出席者の確認の件

5、当クラブ10周年記念事業委員会の件

元会長平田雅利君を委員長とし、他の委員は平田君の指名により決定する。(この件は次回例会で承認を得ること。)

6、全国会員名簿の訂正、追加記入の件

次年度に関することでもあり、次期会長の堀君と現書記三浦君に任す。但し役員、委員名を記入する必要があったので、討議により次の方々を委員長並びに委員をお願いすることとし、堀次期会長より各位に承認を求めることにした。

会長、副会長、書記、会計、会計監査は3月例会で承認済みであるので、ここには省略。

YEOP	蔭山君	プログラム	中堂君
IBC	谷川君	EMC	伊藤君
Yサ、ASF	足立君	ドライバー	黒田君
Bulletin	湯浅君、秋月君		
CS	杉浦君	MET	上月君
BF	津田葉君	物品管理	柴田君佐藤君
ファンド	山村君		
メネット会長	堀新子	メネット、副	福永メネット
幹事	鈴木、中村、山田、平田、福永	各君	

7、CS、TOF募金報告

8、広義会員の件

国際規約に「クラブ会員がワイズメンズクラブのない地方へ移住したとき、クラブから日本区に申請し承認を受けて、その人を例会出席義務のない広義会員にすることができる。(以下省略)」とある。

河野君、藤原君らは、大阪へ帰任の時には当クラブへ復帰したいと熱望しておられるので、両君を広義会員として日本区に申請する。

9、メネット会員

夫君が逝去された場合、その夫人がメネット会員として全国会員名簿に記載されている前例があるので、昨年逝去された森庄司元会長夫人にこのカテゴリーを適用し、もう一度私たちの仲間に加わってくださるようお誘いする。

(注：8及び9項の会費については別に定める。)

4月第2例会

日時 1991年4月24日(水) 18:30~20:30
会場 YMCA国際法務センター



副

第2回メネット会 報告とお願い、 福永 滋子

3月6日のメネット会には11名(黒田、佐藤、柴田、鈴木、隅田、田中、谷川、平田、山村、堀、福永)の方々のご出席でご相談やらご意見やら、和気あいあいのうちに楽しいお交わりが出来ました。以下ご相談の報告。

4月17日第1例会はメネットナイトですので、例年の様にポトラック(編集者注: potluck=ありあわせの料理)ディナーといたします。ゲストスピーカーは菅田恵様をお願いいたしました。ご紹介は当日に、また司会等役割はプログラムをご覧ください。持ち寄りのご馳走の相談で、まさずし、ちらし、ひじき、しゅうまい、サンドイッチ、とり唐揚げ、サラダ、おにぎり等が出て居りますが、一人でも多くのメネットさんにご参加頂き、何か一品お持ち頂けたらと願っております。当日5時30分集合で用意をいたしますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

5月18日(土)日韓母親合唱団交歓会の件は別紙に記しました。

以上話合いの後、物品販売等を行なって散会いたしました。

CS (お年玉切手) TOF・FFの結末報告

CS・TOF委員 山田 孝彦

今年もお年玉当選切手のトップは、37シート(3,034ポイント)の鈴木君でした。以下山田・黒田・福永・横山・谷川・上月・伊藤・田中・藤原・杉浦各君が現金ポイントも加えてベストテンというところ。合計55,000ポイントを現金で日本区に送りました。

ファミリーファースト・リストコイン貯金箱を合わせて33,400円。それにTOF例会食費1回分を加えて87,400円を日本区に納めました。皆様のご奉仕に感謝して結末報告します。

ファミリーファーストは引き続いて、家庭の日常行事にしていきたいと思います。

新人会員紹介

金子秀夫君 1930. 1. 5生れ
メネット 美智代さん 1. 1生れ
〒630-01 生駒市鹿の台北2-8-12
Tel. 07437-8-2245
勤務先 ヒューマン・プランニング株式会社
〒542 大阪市中央区南船場3-1-7
日宝東心斎橋ビル 5F
Tel. 06-245-9577
FAX 06-245-4369

「ワイズは出席することによって益々楽しくなるものです。とにかく参加しましょう。」EMC

ブラザークラブの動き

1、インドのエルナクラム(ERNAKULAM)クラブとの交流

去る2月23日付けで、当クラブのブラザークラブのエルナクラムC。(以下ClubをCと略します)から大要次のような手紙が参りました。

「来る6月7、8、9の三日間、インドのコチンに於いて、インド・エリア協議会とインドの合同区大会(インドは5区に分かれています)が開かれるが、当CがホストCとなる。この機会に是非貴Cの代表お一人をご派遣願いたい。その方の滞在については当Cで接待させて頂く。」

これに対し福永会長名で、大要次の通りの手紙を3月27日付けで送りました。

「大会をホストされることは素晴らしいことですのでご連絡を頂いて以来、大変よい機会ですから極力参加できる者を求めたのですが、何分今年は4月から8月まで日本区大会やソウルでのYMCA国際大会等多くの行事があり、多数のメンバーがこれらに参加を要請されていますため、残念ながら代表を送ることができません。ここに心からのご挨拶を送ると共に皆様の素晴らしいお働きに我々も大いに激励されていることをお伝えいたします。」

2、トライアングル・ミーティング準備進む

香港のボヒニア、ハワイのヌアヌ及び大阪センテニアル3Cの合同交歓会は、来る8月3(土)4(日)両日香港において開催されます。先日谷川寛君がタイ国で開かれたYMCAアジア指導者協議会に参加の途上、香港に立ち寄り、ボヒニアCのチャリティ舞踏会に寄付する当Cからの200米ドルを届けかたがた、上記の日程を決めて来られました。

ヌアヌCからは既に7名の参加が決まっているそうです。センテニアルからも大挙参加しましょう。

就きましては準備の都合上、次回例会で参加の有無をお尋ねします。

(以上、谷川君から頂いた英文資料に基づき報告いたします。)

個人消息

1、藤原正己君 4月1日付けで香港の興亜インシュアランス・カンパニー(アジア)株式会社の取締役社長に転任されました。

会社所在地

KOA INSURANCE COMPANY(ASIA) LIMITED.
1421-1422 PRINCE'S BUILDING, 10 CHATER ROAD,
CENTRAL, HONG KONG

Tel. 524-0036 FAX 868-1997

2、黒田徹之君 次年度の日本区IBC・YEEP事業主任を委嘱されました。

また、来る4月25~30日、日中YMCA、ワイズメンズクラブ親善旅行団の一員として、上海、南京、北京のYMCA並びにワイズメンズクラブを訪問されます。

BON VOYAGE!

私のメネット体験談 ……メネットとは？……

黒田 俊子

私は何時からメネットだったのでしょうか。残念ながら私自身さだかには判らないのです。

1952年結婚した時、主人はYMCAの主事でしたから当然Y'sメンだったのでしょうか。しかしその当時そのクラブにはメネット活動はなかったように思われます。

結婚当初私自身も勤めており大変多忙でした。2年後長男が生まれ勤めを辞めました。まだ電化製品の普及する前で、掃除器も洗濯器も電子レンジもなく家事に追い回されていました。

1960年代の或日、Yの主事から奥さんの集まりがあるから出席してほしいとの電話がありました。当時の私はワイズの存在もYMCAとの関係も全く知らず、主事の奥さんなのか、YMCAの会員の奥さんなのかも分らず出席してご馳走を頂いて帰りました。(会場は大覚寺だったように記憶しています。おそらく京阪神合同メネット会だったと思うのですが…)

1970年頃あるワイズが発足する時に、何も分らないままメネット会長になり、その年の合同メネット会の当番クラブの一つとしての活動をこなしてはなりません。

私は小さい時から父に、何かをする時には先ず第一に自分の頭で考え、人と話しあって出来るだけ広く深く考えをまとめて実行するようにと育てられました。女学校も戦前の良妻賢母主義を高くかかげた学校でしたが、良妻も賢母も自分で考えることの出来る人間であることが第一と言う教えでした。戦時中も国家と個人の自由、滅私奉公、自立とは、平等であると言うことは等々を皆で考える環境がありました。

そして戦後同志社で学んだ頃は民主主義の勃興期でもあり、学生運動も盛んな時期でしたので、男女同権とか人権とか自由とか共産主義とかいろいろ議論をし活動しました。そのままの雰囲気でも残りに、家庭に入っても夫婦の間では似たような雰囲気でした。

そんな人間としては、そのワイズメンズクラブは私よりずっと若い人達の集りにも拘らず、メン(即ち男性)のメネット(女性)に対する考え方が大変保守的なのに驚きました。すっかり失望してその後殆ど出席しませんでした。

その後主人がYMCAを退職し勤めの関係で大阪クラブに転会しました。その頃のクリスマス祝会はまだ建て替え以前の土佐堀会館のクラシックな雰囲気の中で室内四重奏の演奏があったり、とても優雅でした。その他阿南キャンプ地訪問、六甲センターの一泊研修等々楽しいメネットの会合がありました。

1982年現在のセンチニアルクラブが設立される時にチャーターメンバーとしてまた転会しました。その年の中西部合同メネット会で当時の日本区メネット主任露崎昌枝姉よりメネットプロジェクトの報告がありました。私としては初めて聞いた小さい国(国名も覚えていません、スママセン)への援助活動聞き、大変

感銘を受けました。メネット会はこういう有意義な活動もしていたのかと目を開かれた思いでした。でもその時、メネットとは「ちょっと小さくてかわいい人」というのも聞きました。一寸小さくてと言うのはどういうことなのだろう、一寸体が小さいことなのかな？ 脳みそのことなのかな？ 何れにしても小さくなって黙っていればよいのかな？ と思って時たま例会に出席しメネット活動には都合のつく限り(現在もささやかに仕事もしています)参加しました。

センチニアルは初期から女性会員の入会が奨励されていました。のびのびと自由に発言していらしゃってよいなと思っていました。

しかしメネットは例会の度にゲストとして紹介される立場でした。センチニアルが優秀クラブ賞を受けるについては当然メネットの協力があり、メネット会としても日頃の協力及び留学生援助等の活動により協力賞も受けました。年に一度のメネット月のポトラックパーティを主催し、例会の時には内部の人間のつもりでお茶くみその他を手伝っているにも拘らず……！ ゲストとして紹介される度に何か暗れがましさと居心地の悪さがありました。昨秋福永会長の英断によりゲストとして紹介されることは中止となり自然に居心地よく出席は出来るようになりました。しかし一般的には、最近新しく生まれた若いクラブでも「一寸小さくてかわいい人」という表現が使われます。

一方では意見が言いたければ一人前に会費を払って会員になればよいと言う言い方もされます。また、そんなことはどうでもよい、メネットはともかく楽しければよいとの声も聞かれます。

全国のメンやメネットの皆様、どうお考えになりますか。早急に結論は出ないと思いますが、いろいろ考え話し合っただけ過程で、ワイズメンズクラブの趣旨や目的についての理解を深くしてゆきたいと思えます

そして新しい認識に立って多様な活動が盛んになることを切に願っております。

☆

ワイズソング 1、

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing
We raise our hand, our service pledge renewing,
Ne'er to deny our motto's claim
Y's Men in fact as well as name
Always our objects to pursue
We consecrate ourselves anew.

2、

うたえば ころひとつに
ともがき ひろがりゆきて
遠きも 近きもみな
ささげて 立つやワイズメン
栄えと ほまれ豊か
まことは 胸にあふれん

YMCA協例会費納入の時期です。

会費は早い目に納めましょう。